

▶ エコライフチェック運動に参加しませんか



地球温暖化防止に向けた取り組みの一つとして、「エコライフチェック運動」を実施します。この運動は、私たちの日常生活によってどの程度の温室効果ガス（CO₂など）が発生しているかをチェックし、CO₂の排出削減に向けた行動を市全体に広げていくための市民運動です。

市では、市民の皆さまが気軽にこの運動に取り組めるよう、地球温暖化に関する情報を満載した「佐渡市環境カレンダー2008」を作成しました。

このカレンダーは、日常生活で排出されたごみの量や、電気やガス、燃料の使用量を記録・確認することができるようになっています。

この環境カレンダーをもとに1年間取り組んだ世帯を「エコファミリー」として登録します。また、実践状況の特に優れた世帯の表彰を行うとともに、皆さまから寄せられた事例を広く紹介し、エコライフの普及を図っていきます。ぜひこの環境カレンダーを使って、エコライフを始めてみましょう！



<環境カレンダーの配布>

2008年版の環境カレンダーを12月から無料で配布します。

配布場所	注意事項
市役所環境課 各支所市民課 窓口 ※閉庁日の場合は、宿日直窓口にて対応します。	・数には限りがあります。なくなりしだい配布を終了します。 ・電話等での予約は受け付けませんが、郵送は行いません。 ※電話予約は12月から受け付けます。

◆お問い合わせ
市役所 環境課（環境企画係）
☎63-3113



「本格的な冬を迎える前に」 取り組もうエコライフ

12月に入ると月平均気温も10℃を下回り、いよいよ本格的な冬になります。暖房やコタツなど、暖をとる電化製品の出番が多くなる時期を迎える前に、地球にも家計にもやさしい生活をチェックしておきましょう！

① ウォームビズが基本！

薄着のまま暖房を使いすぎではありませんか。薄着なら寒いのは当たり前。「寒い寒い」という前に、1枚多く重ね着をしましょう。気温にあわせてニットなどを使い、オシャレに過ごしましょう。

② 室温は20℃、カーテンをひと工夫

暖房器具の設定温度は20℃で十分です。厚手のカーテンにすることで、部屋の保温効果が高まります。暖色（赤・橙・黄など）の生地なら見た目にも暖かくなります。

③ フローリングは要注意

電気コタツや電気カーペットは、使用電力が大きいので使い方を工夫しましょう。下にマットを敷けば設定温度を低めにしても暖かさを得られます。断熱マットならより効果的です。

④ トイレでのエコも忘れずに！

見落としがちなトイレの暖房便座も意外と電力を消費します。トイレのふたは必ず閉めるほか、外出時や就寝時には電源OFFを心がけましょう。

◆お問い合わせ 市役所 環境課（環境企画係）☎63-3113



美しい佐渡をめざしてみんなで取組もう環境美化

「ごみを捨てない人をふやしたい」「みんなと一緒に、佐渡を美しくしたい」



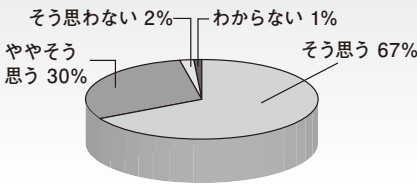
海岸漂着ごみの一掃を目的とした、「第2回佐渡島クリーンアップ・大作戦」が9月30日(日)に真野新町海岸で実施されました。当日は、市民や事業者等576名のボランティアの協力を得て、4,400kg余りのごみが回収されました。

市では、「美しい島 佐渡」をめざして、不法投棄監視員、市民ボランティアなどと連携し、不法投棄廃棄物の撤去活動をはじめ海岸での一斉清掃等に取り組んでいます。

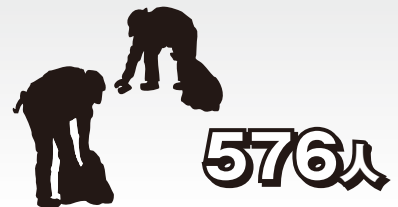
これからも「美しい島 佐渡」をめざす環境保全活動にご協力をお願いします。



●このイベントに参加して、佐渡を美しくすることに役立つことができましたか?



●清掃活動に参加してくれた人数



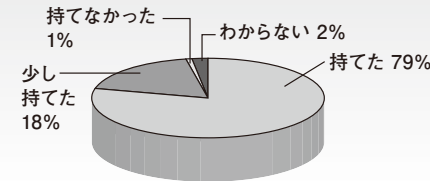
●清掃活動で集めたごみの重量



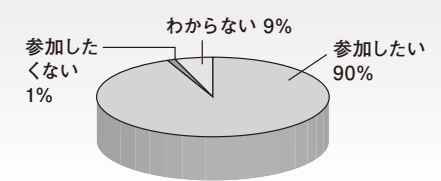
●参加者が拾ったゴミで一番目立ったものは何ですか?

1位	漁具類	40%
2位	家庭系一般ごみ	19%
3位	海外からの漂着ごみ	18%
4位	レジャー活動に伴うごみ	13%
5位	事業系ごみ	3%
6位	家庭系大型ごみ	1%
その他	木材など	6%

●ごみを捨てない、気づいたら拾う、そんな気持ちを持つことができましたか?



●これからも環境美化活動に参加したいですか?



その他、ご意見・ご要望

- ・年に何回か実施すると良い。場所によっては、ごみが多い所があります。
- ・家庭用のポイ捨ては、以前に比べて減ったと思います。海外からの漂着ごみが多数ある。これらは、国レベルでの問題になるので自治体として要求・対策してもらいたい。

- ・中学生や高校生、運動部や学級単位での参加があると良いですね。
- ・農繁期はたいへんなので避けてください。
- ・初めて参加して、エコ活動の大切さを痛感した。もっと多くの人に声をかけ、自分自身も参加したい。



ご参加いただきました
皆さま本当にありがとう
ございました